

関の刃物と美濃和紙 産地直売センター

東海北陸道美濃 I C 入口

美濃関物産館



日本一の刃物の生産地「関」

関刃物の歴史は鎌倉の時代、約850年も前に始まりました。関の地は日本刀づくりに欠かせない良質な水や松炭、焼き刃土に恵まれ、鎌倉と今日の間という地の利、そして何にもまして織田信長を始めとする戦国の覇者に保護され発展しました。現在もその伝統と技術を引き継ぎ今に生かす、多くの刃物メーカーが良質な商品を生産し、全世界に出荷しています。



1300年の時を受け継ぐ和紙の町「美濃」

美濃は遠く平安の世より紙を漉いてきた町です。美濃和紙は楮を主原料とし薄く丈夫な紙を漉くため「流し漉き」の技法を確立しました。この紙を長良川の清流と水運が遠く京への道を開き、全国へとその名が広がりました。現在でも20件近い漉き屋が残っており、昔ながらの紙を製造しています。



美濃から飛騨への名産品が一同に

物販コーナーでは岐阜県の銘菓や漬物、民芸品も数多く取り揃えております。

美濃関物産館 ... 郡上観光(株)美濃支店

〒501-3753 岐阜県美濃市松森字古屋敷271-2

TEL 0575(35)2220 FAX 0575(35)1477

URL <http://www13.ocn.ne.jp/~ootaki/>

Email bussankan@crocus.ocn.ne.jp